

## 「左室形成術対象患者の遠隔成績・予後に関する後ろ向き研究」へご協力をお願い

心臓血管外科では左室形成術を受けた患者さまの予後に関連した研究を行っています。以下の説明をお読みいただきご協力いただけますようお願い申し上げます。

### 1. 研究の対象

2005年5月～2018年12月に当院で左室形成術を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

目的：当院における左室形成術（Dor手術またはSAVE手術）の臨床成績（手術死亡率、術後生存率、心不全回避率、左室機能等）をまとめ、比較検討することでこの術式の有用性、妥当性を検討することです。

方法：研究担当者が対象となる方の診療記録（カルテ）や画像・検査データなどの情報を基に調査・集計します。本研究のために新たな診療や検査の必要ありません。

研究期間：倫理審査委員会承認後～2021年3月

尚、本研究により個人が特定されるような情報が公開されることはありません。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診断名、年齢、性別、カルテ番号、既往歴、診療情報録（カルテ）に記載されている情報、検査データ、画像データ（特に心機能評価）から読み取れる情報、手術情報、予後情報（心不全で入院歴の有無）

試料：なし

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。  
尚、本研究は東京歯科大学市川総合病院倫理審査委員会での承認および病院長の許可を得て行っています。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障

がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒272-8513 千葉県市川市菅野 5-11-13

東京歯科大学市川総合病院

研究責任者 心臓血管外科 笠原 啓史

電話：047-322-0151

---

-----以上